

仲町小 学校だより

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 8-18-4 Tel048-831-4781 Fax048-835-1355



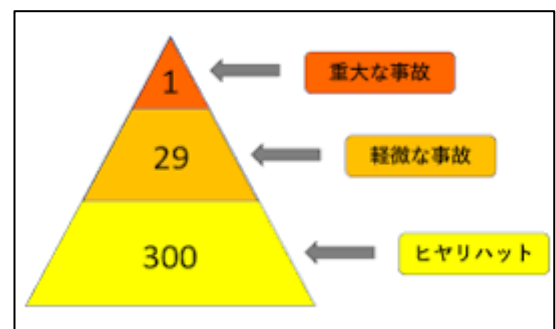
メールアドレス e-mail : nakacho-e@saitama-city.ed.jp

ホームページアドレス <http://nakacho-e.saitama-city.ed.jp/>

1:29:300

校長 長谷場 明博

いよいよ今年も残すところ1か月となりました。12月は師走、文字通り私たち教職員も特に忙しい時期になります。そんな時こそ、慌てず落ち着いた行動を心掛ける必要があります。「1:29:300」というのは、労働災害の分野でよく知られている、事故の発生についての経験則のことを言います。1件の重大事故の背後には、重大事故に至らなかった29件の軽微な事故が隠れており、さらにその背後には事故寸前だった300件の異常、いわゆるヒヤリハット（ヒヤリとしたりハッとしたりする危険な状態）が



隠れており、小さな危険因子を早めに対処することが重大な事故を防ぐことにつながるというものです。聞いたことのある方も多いと思います。この2学期、本校では幸いにも命に係る重大な事故はありませんでしたが、1300人も児童がいると毎日、何かしらの小さな事故やケガがあります。特に、ここ最近では、通学時の転倒が多発しています。一般的に大きな事件や事故というのは、授業時間よりも学校の教職員の目が行き届かない登校、下校、放課後の時間帯に多く起こっています。

「仲町小のせいかつのルール」には、登校、下校、放課後の約束があります。学校のホームページにも掲載してありますので、今一度、御家庭で確認をし、お子さんを送り出すときに声をかけていただくと助かります。せいかつのルールは、全て意味があります。帽子は、熱中症だけでなく、不意の物理的な衝撃からも頭を守ります。また、寒くなり、ポケットに手を入れて登校する児童が増えてきました。そのまま転倒すると顔や歯を怪我し、取り返しのつかない事故につながります。ぜひ、手袋を持たせてください。登校、下校、放課後の時間帯は、保護者はもちろん、地域の皆さんで声を掛け合い、小さな危険な因子を早めに摘み取り、大きな事故にならないようにしていきましょう。

また、最近起こっている首都圏強盗は、さいたま市内でも起こり、年末にかけて防犯意識を高める必要があります。仲町小に関わる全ての方々が安全で心穏やかな年末年始になることを教職員一同願っています。今年1年本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

今月もよろしくお願ひします。